

ふれあい

No.186



退任のふれあい

新十津川町社会福祉協議会
前会長 笹木 隆

この度、私こと今期限りで社会福祉協議会・共同募金委員会会長を退任致しました。

顧みますと平成22年5月に常務理事に選任を頂き、長い公務員生活の中で殆ど携わることのなかった福祉業務を経験し、福祉の重さを知りました。

平成22年5月に大先輩の伊藤敏昭会長様の後任として会長を拝命して以来、町

を始め関係する多くの町民のみなさんに、温かいご指導とご支援を賜り、福祉活動、居宅介護等事業、あざれあ工房の運営、共同募金事業など大過なく重責を勤めることが出来ました。深く感謝を申し上げます。

思えば就任間もない平成23年3月、甚大な被害を及ぼした東日本大震災が発生し、被災地へ職員を派遣しました。災害時においても社協の役割が求められていることに改めて気付かされたことを鮮明に覚えておりますが、8年という歳月は短くも様々な場面に直面することがありました。平成

25年には障害者自立支援法の改正に伴い、サービスの対象者の拡充などを目的とした障害者総合支援法が施行され、翌年には道社協より日常生活自立支援事業を受託するなど、より一層職員の負担が大きくなりました。その一方で福祉の向上のため、日々努力された事務局職員、介護等職員に感謝致します。

また、平成28年10月には社協創立60周年を迎えることができました。これもひとえに社協運営にこれまでご尽力された先輩各位と、町民のみなさんが支援を続けてくださったからに他なりません。

少子高齢化が進行する社会情勢の中で年金、医療、福祉対策が緊急の課題ですが、佐川会長様を中心に住民が安全で安心して暮らせるまちづくりを社協が展開できるよう尚一層のご活躍とご隆盛をご祈念申し上げます。

永年のご支援に心から感謝とお礼を申し上げます、退任のごあいさつと致します。



就任のふれあい

新十津川町社会福祉協議会
会長 佐川 純

この度、永年に亘り社会福祉協議会長として敏腕を揮われた笹木様のご勇退されることとなり、図らずもその後任に、不肖私のご選

任いただくことになりました。私は地域活動支援センターあざれあ工房利用者の送迎ボランティアとして社協に関わっておりましたが、福祉についてはまだ経験が浅く、大いに躊躇しましたが、前会長様はじめ理事会、評議員会のご高配をいただき、微力ながら、ご厚意に甘え努めさせていただくことに致しました。

これまで8有余年に亘り、社会福祉協議会の陣頭指揮を執られ、組織の充実発展に骨身を注ぎ、当時、国レベルで提起された社会福祉構造改革の理念を早く受けとめ、老人福祉、介護福祉、障がい者福祉など軸となる福祉サービスの充実強化を期するとともに、町民が抱える個人や地域の問題発掘とその解決に努めるなど地域福祉の向上に大きな成果を上げられ、今日の社協を築いてこられた笹木前

会長様の実績を汚さぬようにその発展に努めることが私に課された任務だと心得、精進してまいりたいと思います。

少子化高齢化の波は止まるところを知りません。加えて、老老介護、孤独死、虐待、高齢者による交通事故、所得格差、待機児童：今日の新たな社会問題とも言われる課題が増加するばかりです。

社会福祉協議会として、それらの改善・解決に少しでも寄与できるように、そして、常に町民のみなさんのニーズを把握し、それに対応できる福祉サービスの提供に努めることが私どもの使命だと捉え、みなさんが安心して健康で明るく楽しい自立した生活が享受できるよう、互いに支え、助け合う地域福祉の定着を目指してまいりたいと思っております。

今後とも、町民のみなさんをはじめ、町内各機関および団体のみなさんに尚一層のご理解とご協力、ご支援をお願い申し上げます、就任のごあいさつと致します。

本年度も賛助会員に加入いただける事業所を募集いたします！

社会福祉協議会では本年度も賛助会員に加入して頂ける事業所を募集しております！例年たくさんの方の事業所のご協力、大変感謝しております。

賛助会費は地域福祉事業を進めていく上で、重要な財源となっております。活動の趣旨をご理解いただき、温かいご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

平成29年度 社会福祉協議会事業報告

住民参加による地域福祉実践活動や給食サービス、各行政区でのたすけあい活動など、公的な社会福祉法人としての役割を認識し、関係機関や団体等と連携し、福祉活動を展開したほか、介護保険法および障害者総合支援法に基づく事業者として、町内外の要介護者および要支援者に対し居宅サービスの取り組みを推進するとともに、質の高いサービスに努めました。

ボランティア活動の推進と援助	居宅介護等事業の推進
<ul style="list-style-type: none"> ○ボランティア団体助成事業 (14団体 助成額535千円) ○ボランティア活動への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・給食サービスボランティア (7グループ 40名) ・給食配送ボランティア (4名) ・あざれあ工房給食ボランティア (2グループ 11名) ・あざれあ工房送迎ボランティア (3名) ・ハートコールボランティア (みみずくの会 7名) ・朗読ボランティア (ゆめクラブ 6名) ・赤十字奉仕団 (団員116名) ○ボランティア各種保険の加入促進 (個人364名 行事10件延べ699名) ○福祉作文コンクール及び作文集発刊事業 (小学生112点 中学生26点) ○ふれあい昼食会の開催 (参加者 62名) 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域活動支援センター「あざれあ工房」の運営 (開設日237日 利用者9名) ○心配ごと相談所開設事業 (開設日50日) ○日常生活自立支援事業 (2件契約中) ○生活福祉資金貸付事業 (8件 貸付額490千円) ○長寿を祝う会への助成 (助成額500千円) ○給食サービス事業 (89日 1,135食) ○生活支援コーディネーター事業
在宅福祉サービスの推進	福祉関係組織の活動支援
<ul style="list-style-type: none"> ○訪問介護事業 (4,762回 利用人数44名) ○訪問入浴介護事業 (457回 利用人数17名) ○居宅介護支援事業 (延べ578件) ○障害者総合支援居宅介護事業 (255回 利用人数2名) ○地域生活支援事業 (町受託事業) 実績なし 	<ul style="list-style-type: none"> ○団体事務局 <ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブ連合会 (会員683名) ・身障福祉協会 (会員70名) ・遺族会 (会員70名) ・シルバーセンター (会員12名) ・赤十字奉仕団 (団員116名) ・ゲートボール連盟 (会員14名) ○委任事務局 <ul style="list-style-type: none"> ・新十津川町共同募金委員会 (共同募金額 3,119千円) ・日本赤十字社北海道支部新十津川町分区 (日赤社資額 968千円) ○団体、組織に対する助成 (12団体 助成額1,010千円)
住民主体による地域福祉活動の推進	諸会議の開催
<ul style="list-style-type: none"> ○地域福祉実践活動推進事業 (11行政区38事業 助成額1,123千円) ○新生活運動推進事業 「花いっぱい運動」 (12団体 助成額48千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ○理事会 (5回) ○監事監査 (4回) ○地域活動支援センター運営・居宅介護事業等経営の各委員会 (各1回) ○評議員会 (2回) ○正副会長会議 (6回)
	社会福祉活動の推進
	<ul style="list-style-type: none"> ○社会福祉大会・福祉のつどい ○社協だより「ふれあい」発行 (年7回 28ページ)

給食サービス配送のボランティアさんを募集しています!

社会福祉協議会では一人暮らしの虚弱高齢者や重度障がい者に対し、お弁当を配達する給食サービスを行っています。社会福祉協議会では、週1回お弁当を配達していただける方を募集しています。

— ボランティアの内容 —

社会福祉協議会の車で、高齢者宅(約10件)に給食の配達

— 活動日時 —

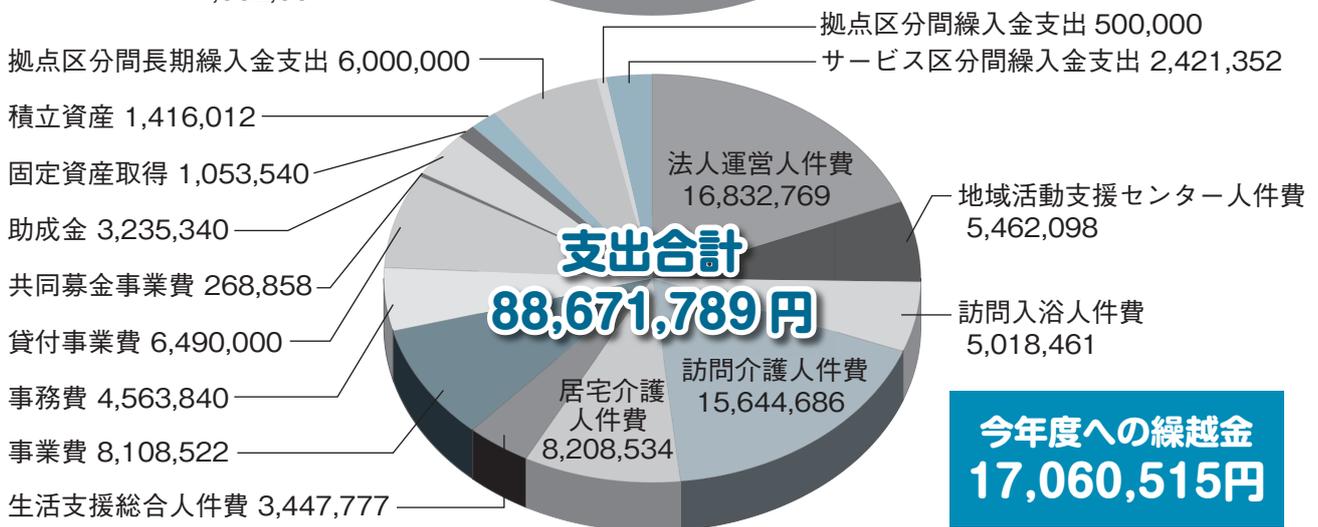
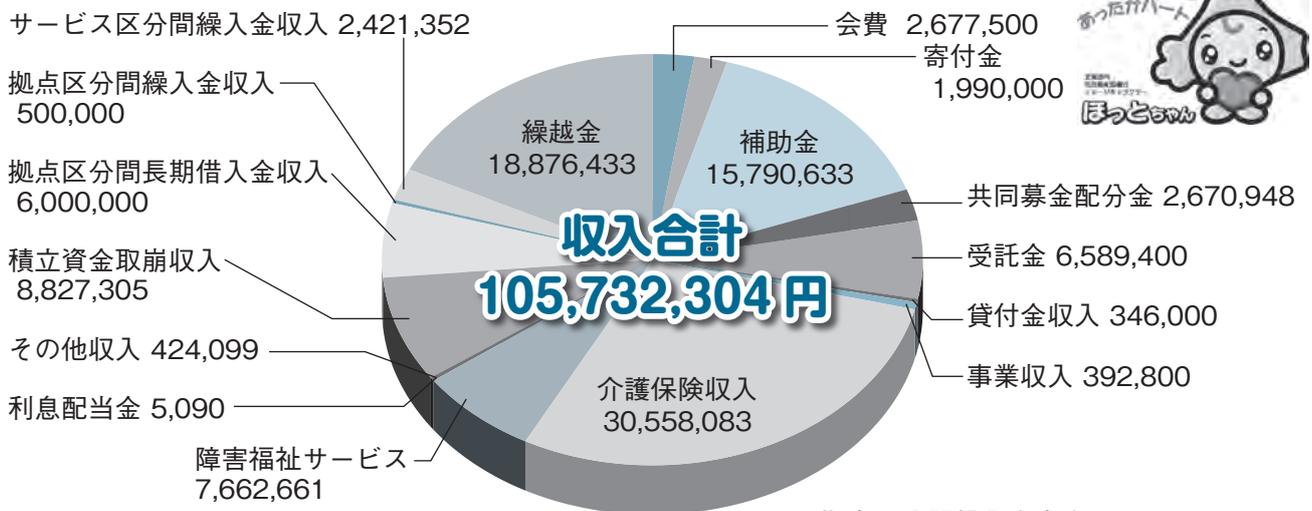
毎週水曜日、午前10時30分から1時間程度

配達中の万一の事故に備え、保険に加入しています。



平成29年度 社会福祉協議会決算報告

平成29年度の会計決算状況について、6月5日に開催された平成30年度第1回評議員会で9つのサービス区分別に承認いただきました。決算の内容（総括）は次のとおりです。



今年度への繰越金 17,060,515円

8月の各種イベントのご案内

- すまいるあっぷ（健康教室）
 - 橋本区 13日を除く毎週月曜日
 - みどり区 15日を除く毎週水曜日
 - 菊水区 14日を除く毎週火曜日
 - 中央区 9日（木）、23日（木）
 - 青葉区 7日（火）※ふれあい横丁
 - 文京区 3日（金）※ハーブガーデン
17日（金）
 - 花月区 16日を除く毎週金曜日
- オレンジカフェ（認知症カフェ）
 - 17日（金）10:00～ ※ふれあい横丁

～若さを保つ！認知症を予防する！
元気になる！地域のつながりを増やす！～

ふれあい横丁のご案内

- 6月1日（金）に、みんなが気軽集えるまちなかサロン「ふれあい横丁」がオープンしました。みなさんどうぞご利用ください。
- 開館日 毎週月曜日～金曜日
（祝祭日を除く。）
- 開館時間 午前9時～午後5時
- 利用料 無料
- 会議等のため、館内の占有または開館時間外の利用を希望する場合は事前の予約が必要となりますので、ご連絡ください。
- 新十津川ぴあネットワーク ☎74-6502
新十津川町社会福祉協議会 ☎76-2600

新十津川町 老人クラブ連合会 活動報告

新十津川町老人クラブ連合会（会長 仲西信之 会員数628名）は、仲間づくりをおして、生きがいと健康づくり、生活を豊かにする楽しい活動を行っています。

また、知識と経験を生かして、地域の諸団体と共同活動しながら、地域を豊かにする社会活動にも取り組んでいます。
今年度実施した活動の一部を紹介しします。

河川清掃・花壇広場花植え

徳富川ラブリバー推進協議会主催による河川清掃を5月28日、花壇広場の花植えを6月16日に行いました。



延べ48人の会員が参加し、一致団結してきれいな河川の維持活動に貢献しました。

シルバーオリンピック

6月7日、健康維持、仲間づくりの一環として行われるシルバーオリンピック大会が、新十津川町スポーツセンターにおいて、町内14の単位クラブを赤、白、黄、青、緑の5チームに分け、241名が参加して開催されました。

今年で36回目を迎えたこの大会は、親睦と交流を目的に開催していますが、今年も皆表情は真剣そのもので勝った時は歓喜に沸き、負けた時はため息がこぼれるなど、競技はユニークですが、とても熱い戦いが繰り広げられました。



最後の種目「紅白玉入れ」
みんな最後の力を振り絞って一生懸命戦っていました。

パークゴルフ大会

6月22日、晴天のサンウッドパークゴルフ場にて、健康づくりと親睦を図るため、42名が参加して開催されました。

参加した選手は、3〜4人一組でコースをまわり、一打、一打に気合を込めてプレーしていました。

なお入賞者は別表のとおりです。
※敬称略（ ）は所属クラブ

	男性の部	女性の部
優勝	吉田 邦男 (文京悠遊)	坂本 彰子 (みどり)
準優勝	中村 福夫 (青葉友の会)	寺田 美津子 (青葉友の会)
第3位	坂林 涼一 (弥生寿)	篠原 恵美子 (総進長寿)
第4位	関山 洋幸 (文京悠遊)	谷井 美耶子 (橋本明友)
第5位	野崎 秀男 (文京悠遊)	杉本 三代子 (大和)

社協雑記

～心の持ちよう～

お悔やみ欄と人生相談に目を通すのが毎朝の日課となっている。

・夫の口癖に「イライラ」70代主婦
趣味も無く友達がいない定年後の夫。プライドが高く人の話を聴かないどころか、話の冒頭に必ず「いやいや」と否定形の言葉を付ける事にイライラする。

・毎日来る母に心が限界 30代女性
育児が一段落しても、徒歩圏内に住む母親が来て家事を手伝うのが定番化。習い事にも口出して来るのでその監視下から逃れたい、等々。

人それぞれ、悩みの種は尽きまじ…にしても問題を解決してくれと言う居丈高のものではなく心の持ちようを教えてください。と言う腰の低さに感心させられる。私も小さな事（シンクの修理代が思いのほか安かった）に感謝する心を持ち続けていたいものだと思います。 S. T

ご厚情感謝申し上げます

●社会福祉協議会へ

- ◆岩沢昌子さん(総進) 3万円
- ◆故竹二郎様生前のお礼
- ◆藤澤 武さん(花月) 5万円
- ◆故郁子様生前のお礼
- ◆大西和子さん(青葉) 3万円
- ◆故寛樹様生前のお礼
- ◆ニユー歌謡コスモス会
- ◆代表 河島富士子さん1万円
- ◆社会福祉資金として
- ◆東 光行さん(青葉) 5万円
- ◆故静子様生前のお礼
- ◆ゲートボール愛好会 3万円
- ◆社会福祉資金として
- ◆岡下正成さん 3万円
- ◆故千代子様生前のお礼